

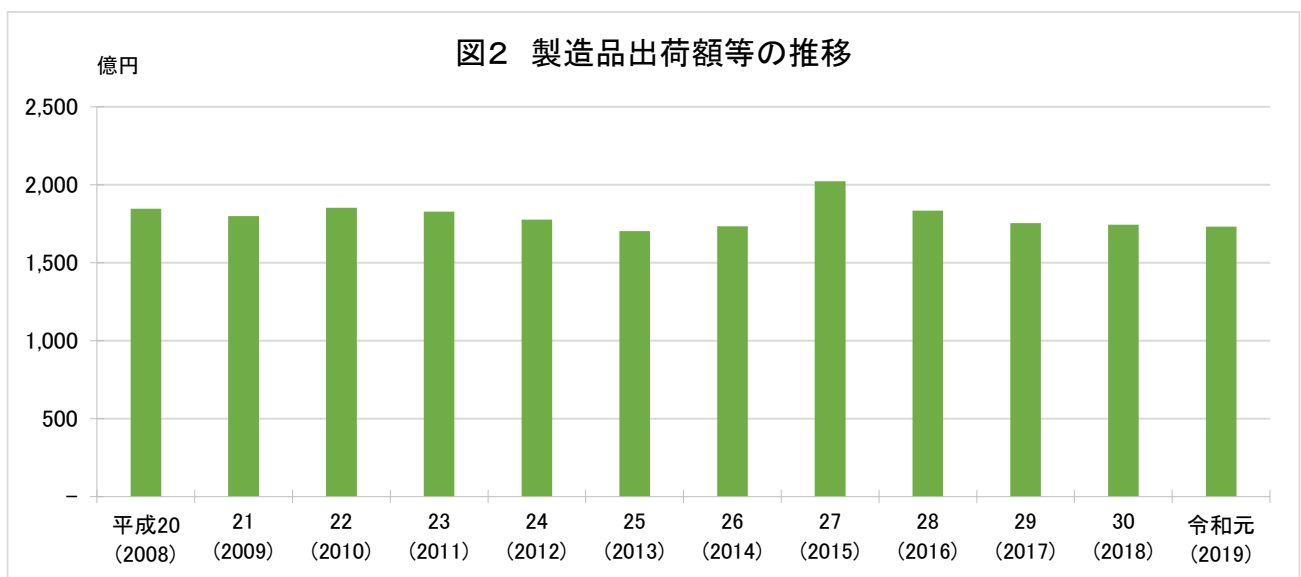
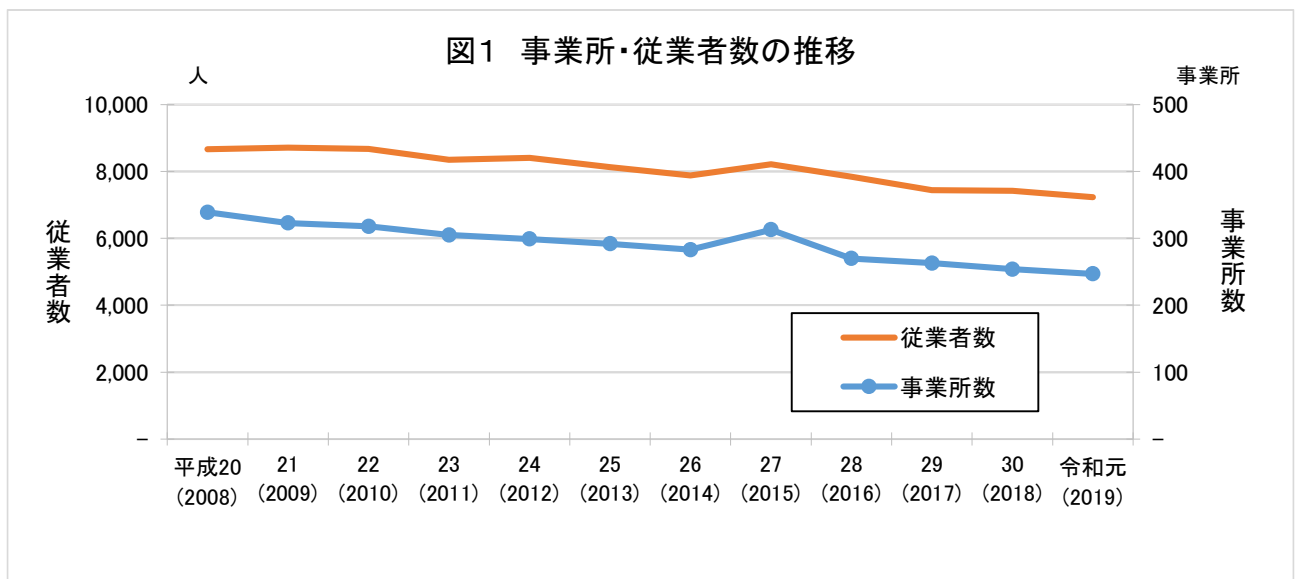
函館市の工業

2020 年(令和2年)「工業統計調査」結果の概要

1 工業概況

事業所数 2 4 7 事業所 (前年比 2.8%減)
従業者数 7, 2 3 1 人 (前年比 2.5%減)
製造品出荷額等 1, 7 3 0 億 8, 1 4 8 万円 (前年比 0.7%減)

(図 1, 図 2)



2 産業別（中分類）別工業概況

(1) 事業所数

産業別構成比をみると、食料品製造業が46.6%と最も大きく、次いで金属製品製造業が8.5%となっている。（図3）

(2) 従業者数

産業別構成比をみると、食料品製造業が57.2%と最も大きく、次いで輸送用機械器具製造業が8.8%となっている。（図4）

(3) 製造品出荷額等

産業別構成比をみると、食料品製造業が56.2%と最も大きく、次いで輸送用機械器具製造業が14.3%となっている。（図5）

図3 事業所の産業別構成比

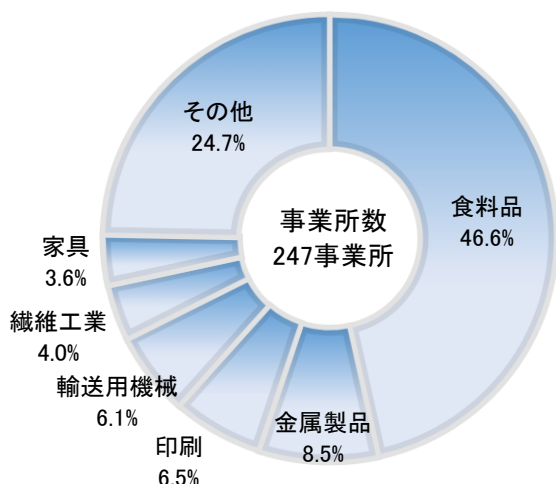


図4 従業者の産業別構成比

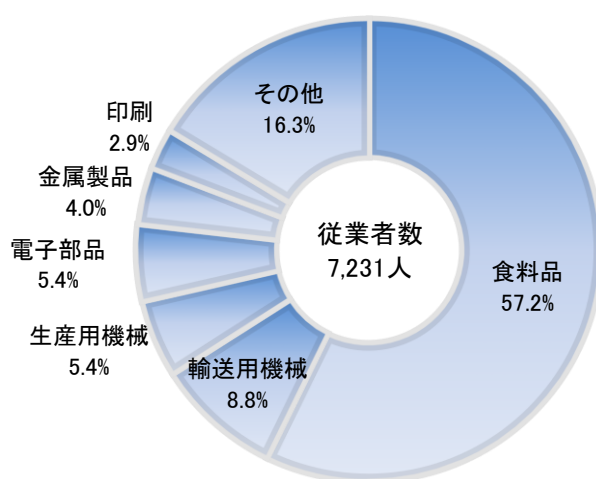
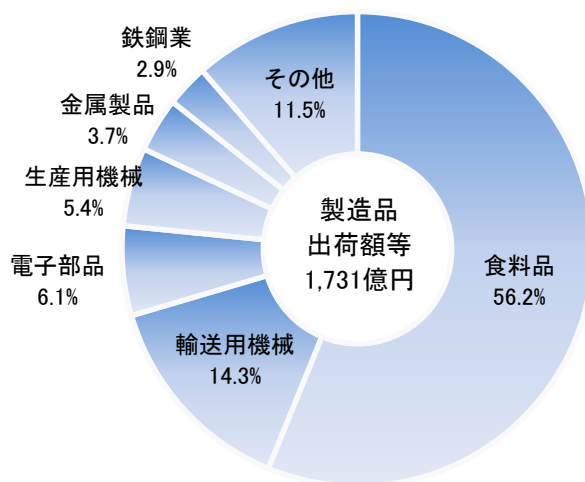


図5 製造品出荷額等の産業別構成比



ご利用にあたって

令和2年(2020年)6月1日現在で実施した「工業統計調査」の集計結果のうち、函館市分を収録したものです。平成23年(2011年)および平成27年(2015年)の数値は経済センサス活動調査の結果です。その他の年次は工業統計調査の結果です。

なお、事業所数および従業者数は、平成20年(2008年)～22年(2010年)および平成24年(2012年)～平成26年(2014年)はその年の12月31日現在、平成23年(2011年)は平成24年(2012年)2月1日現在、平成27年(2015年)以降は翌年6月1日現在の数値です。製造品出荷額等は、表示年次1年間の実績です。

調査の範囲および対象は、日本標準産業分類Eー製造業に属する事業所です。

1 単位未満について

数値の単位未満は原則として四捨五入をしたので、合計値と内訳累計値とは一致しない場合があります。

2 統計表中に使用した符号は次のとおりです。

「ー」…調査は行ったが事実のないもの

「X」…個人または法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

3 調査の概要や用語の解説の詳細については、経済産業省のホームページ

(<https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/kougyo/index.html>) をご参照ください。

函館市総務部総務課統計担当 電話(0138)21-3651